

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	1255	(H.26)No.	1255
-----------	------	-----------	------

事務事業名	子ども・子育て支援事業計画推進費		
担当部局名	子ども部	担当室名	子ども政策室
		室長名	杉本 一徳

会計区分	一般会計	事業コード	199001
		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	子ども・子育て支援事業計画推進費	
項	児童福祉費	(小事業名)	
目	児童福祉総務費	子ども・子育て支援事業計画推進費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施 策	3	子育て・子ども支援
	小 施 策	1	総合的な子育て・子ども支援施策の整備
重点施策コード	3-4.子ども3人目プロジェクトの推進(待機児童ゼロ作戦)		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・幼保一元化の推進(認定こども園の取組) ・就学前教育・保育施設の適正規模・適正配置 ・待機児童解消に向けた取組(地域型保育の実施等)
事業内容	<p>幼児期の学校教育・保育、地域の実情に応じた子ども・子育て支援を総合的に推進し、量の拡充と質の向上を図ることを目的とした子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、5年を1期とする各種サービスの需給計画である「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画に掲げた事業の進捗管理を行います。</p>

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)		
	<p><H.25繰越分> ・子ども・子育て支援新制度施行のためのシステム改修経費 20,967千円</p> <p><H.26現年分> 「子ども・子育て支援事業計画」策定作業(審議組織運営) ・子ども・子育て支援事業計画専門委員会委員報償費等 100千円</p>	<p>・「ばりっすくすく計画」に基づく事業の進捗管理</p> <p>※計画策定に当たっては合議制の機関(地方版子ども・子育て会議)としての役割を子ども権利委員会が担い、その部会として設置した専門委員会において審議を行ってきたが、本年度からは本体の子ども権利委員会において必要な審議を行います。</p>		
		H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
		・「ばりっすくすく計画」に基づく事業の進捗管理	・「ばりっすくすく計画」に基づく事業の進捗管理	・「ばりっすくすく計画」に基づく事業の進捗管理

	H.26年度(決算見込)		H.27年度(作成時予算額)		H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	(20,967)	100千円	0千円		0千円	0千円	0千円
内訳(千円)	国・県支出金	(20,967)					
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	100	0	0	0	0
人工数	職員	1.03人	0.60人	0.60人	0.60人	0.60人	
	臨時職員等	0.32人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	
②概算人件費	0	8,269千円	4,670千円	4,670千円	4,670千円	4,670千円	
①+②総事業費	(20,967)	8,369千円	4,670千円	4,670千円	4,670千円	4,670千円	

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
ニーズ調査の結果や専門委員会での意見を踏まえ、子ども・子育て支援事業計画を策定(「ばりっすくすく計画」の見直しに合わせ、同計画の中に事業計画の内容を含める形で策定)しました。今後は計画に基づき待機児童解消等に向けた取組を進めていく必要があります。	「ばりっすくすく計画」に基づき、老朽化した施設の増築や家庭的保育の拡充等に順次取り組みながら、事業の進捗管理を行っていきます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	幼児期の学校教育・保育、地域の実情に応じた子ども・子育て支援を総合的に推進していくための基本となる事業計画を策定しました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 健康なばり21計画 子ども教育ビジョン 男女共同参画基本計画
「ばりっすくすく計画」に基づき、今後もニーズに的確に対応すべく事業推進をしていく必要があります。	